

VAISALA EXPERIENCE DAYS 2026

未来を動かす人の力、極限の計測

TOKYO | 品川シーズンテラスカンファレンス

2026.11.12 木 - 11.13 金

製品展示：9:30 - 17:30 | テーマ別セッション：13:00 - または 13:30 -

Photo:
本合併設工場
クリーンルーム
半導体センサ
製造工程



参加登録はこちら

VED 2026の 開催に向けて

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「Vaisala Experience Days 2026 / VED 2026 - 未来を動かす人の力、極限の計測」と題し、最新技術や市場展望をご紹介するプライベートテクノロジーフォーラムを開催いたします。2024年の初開催、昨年の VED Tour に続く今回、各業界を代表する多彩なエキスパートの皆様にもご登壇いただきます。

私たちは計測技術の専門家として、その限界に挑戦し続けています。しかし、そうした技術の真の価値は、それを活用する人々の知見や実践を通じて生み出されます。卓越した技術や製品を介した現場との対話は、市場への理解を深め、やがて社会や産業が抱える大きな課題の解決へとつながります。本フォーラムを通じて、小さな計測機器が人と人をつなげ、未来を動かす大きな「人の力」を育むことを願っております。

ご多忙の折とは存じますが、会場にて皆様とお会いできますことを心より楽しみにしております。

高橋 宏行
ヴァイサラ株式会社
代表取締役社長

概要 - 計測技術を起点に、4つの分野の現在・未来を展望

最新の計測技術を起点に、2日間にわたり製品展示（終日）、およびテーマ別の4セッション（午後）を開催します。各セッションの実施形式*、時間割はそれぞれ異なります。詳細は公式サイト等でご確認ください。*セッション1: 会場参加のみ、セッション2,3,4: オンライン同時配信

	DAY 1 11.12 木	DAY 2 11.13 金
9:30	製品展示（終日）	製品展示（終日）
13:00 / 13:30	セッション1 電力	セッション3 医薬・ライフサイエンス
	セッション2 GX・脱炭素	セッション4 産業計測
17:30		

GX・脱炭素分野向けプログラムの詳細は裏面へ！

会場

品川シーズンテラスカンファレンス

東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 3F

<https://sst-c.com/>

地下に有料駐車場がございますが、
電車でのご来場をお勧めしております。



Carbon to Value: CO₂を価値に

～ 政策・研究・社会実装・計測から俯瞰するGX・脱炭素の現在地と未来 ～

DAY 1 | 2026.11.12 木 13:00 -

Photo:
日本特殊陶業株式会社
実証試験中の
CO₂回収装置

セッションテーマについて

2040年、日本の産業はどのような姿をめざすべきでしょうか？ 経済産業省が示すGX2040ビジョンでは、脱炭素を単なる環境対策としてではなく、産業競争力の強化や新たな成長機会の創出につなげることが重要なテーマとして位置付けられています。また、日本企業にはエネルギー需要、地政学的リスク、資源や燃料価格、気候変動など、複雑かつ不確定な社会課題に向き合いながら持続可能性と競争力を両立する新たな価値創造が求められています。

そこで不可欠となるのが、CO₂を単なる排出物ではなく、資源や価値へと転換する「Carbon to Value」の考え方です。現在、水素をはじめとする代替燃料、CCUS (CO₂回収・有効利用・貯留)、カーボンリサイクルなど、さまざまなGX技術の研究・実証が行われています。こうして生み出された革新的な技術を、社会へ普及・定着させるためには、経済合理性のある継続的事業へと転換する仕組みづくりが不可欠です。また、CO₂のバリューチェーンをいかに定量的かつ高い精度で「見える化」するかも、技術普及や事業拡大を左右する極めて重要な要素です。

本セッションでは、政策・研究・社会実装・計測を俯瞰する4名の専門家それぞれの視点を通じ、脱炭素から価値創造へと向かう変革の現在地と未来を考察します。GXの実現に向けて、政策はどのような方向へ進むのか？ 研究開発は、どのような可能性を切り拓くのか？ 社会実装の現場ではどのような課題や成果が生まれているのか？ 計測技術は、GXの信頼性と透明性をどう支えるのか？ 政策・研究・社会実装・計測の最前線をつなぎながら、CO₂を新たな価値へ変えるための課題と可能性を探り、その実現に向けたアクションを議論します。

プログラム

12:30* 開場
13:00 - 17:00 講演 1 - 4

・各講演は、質疑応答を含め 50 - 60 分程度となります。
・講演詳細など、最新情報はウェブサイト、メールにて随時お知らせいたします。

* イベント会場へは 9:30 よりご入場いただけます。午前中は実機展示を中心に開催しています。

登壇者



関根 泰 教授

早稲田大学理工学術院
先進理工学研究科 教授
早稲田大学研究戦略センター
所長



町田 洋 准教授

名古屋大学
未来社会創造機構
准教授



梶谷 昌弘 様

日本特殊陶業株式会社
エネルギー事業本部
カーボンリサイクル開発部
部長 工学博士



Antti Heikkilä *

Vaisala Oyj
Product Line Manager,
Industrial Decarbonization

* 同時通訳有り

実機展示

インライン式マルチガスプローブ
MGP241, MGP261



+ NEW!

参加登録

締切：会場参加 - 2026.10.30 金 | オンライン参加 - 2026.11.12 木 (当日)

- ・以下の公式サイトより事前登録をお願いいたします。オンライン配信は、講演中もご登録、ご参加いただけます。
- ・本セッションは、会場講演をオンラインで同時配信するハイブリッド形式で開催いたします。会場参加をご希望の方は登録フォームの「ご希望の参加方法」欄で「会場での参加」をご選択ください。なお、会場参加の可否につきましては後日ご案内いたします。席数に限りがございますため、応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
- ・製品展示のみのご参加も可能です。事前登録のうえ、11月12日または13日午前中のご来場をお勧めいたします。

公式サイト

www.vaisala.com/ja/vaisala-experience-days-2026

- ・セッション、展示に関する詳細、最新情報は、随時公式サイトにてお知らせいたします。
- ・電力、医薬・ライフサイエンス、産業計測など、他のセッションや展示情報もぜひご確認ください！



お問い合わせ

ヴァイサラ株式会社 産業計測事業本部 VED 運営事務局
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 16 階
Tel: 03-5259-5960 | E-mail: marketing.japan@vaisala.com

VAISALA